



令和3年8月度の活動

8/1七夕・竹灯籠づくり



七夕の由来

七夕の由来: 中国から伝わった事柄と日本独自のある信仰が合わさったものだとされています。

- ・中国から伝わった「七夕伝説」(しちせきでんせつ)
- ・「乞巧奠」(きこうでん)日本の信仰である「棚機」(たなばた)

七夕(しちせき)伝説

「七夕伝説」、これは中国から伝わったものであり、皆さんが良く知っている「織姫と彦星が年に一度7月7日だけ天の川で会うことができる」という有名な話です。

乞巧奠(きこうでん) 非常に難解で読むことさえ困難な言葉なのですが、これも中国から伝わったもの。

この風習は七夕伝説に由来するもので、織姫は機織りが非常に上手であったため、それにあやかっただけの7月7日に手芸や裁縫の上達をお祈りをする、という行事が生まれてきたのです。

棚機(たなばた)

この「棚機」とは日本古来から続く信仰のひとつで「水の神に神聖な衣をお供えをする」というもの。

その衣を織る少女は「**棚機津女(たなばたつめ)**」と呼ばれて、少女は棚機女に選ばれると、水辺の神聖な小屋にたった1人でこもり、神のために一生懸命に衣を織るのです。

その織物を織る機械は「**棚機(たなばた)**」と呼ばれました。

棚機津女の少女が織り上げた神聖な衣を神に捧げることにより、その村には**五穀豊穡**がもたらされ、厄災も祓うとされたのです。5種類の穀物。ふつう、米・麦・豆粟(あわ)・黍(きび)

旧暦七夕 (2021) 令和3年8月14日

8/22リバーフレンドシップ



7/3の豪雨、根こそぎ川の生きものを流してしまいました。



8/22(日)

今日の天候は、何時、雨が降ってきてもおかしくない、空模様なので、河川のゴミ拾いは、中止にして、参加してくれた子ども達と一緒に生きもの探し、釣りをやってみましたが、先月の3日の豪雨で、川底が洗われ生きものが、ほとんど観られませんでした。子ども達にとっては、残念なことでした。

箱根外輪山三国山西麓里山は自然財産、NPO法人里山会公文名ファイブは、未来の子ども達へ継承する森づくりを続けていきます。

裏面に9月度の活動予定を掲載しています



☺☺さとやまレンジャー《☺☺親子体験学習》

- ☺日 時 R3年9月5日(日) 9:00~12:00頃
- ☺集合場所 滝ヶ窪圃場(集合時間8:45)
- ☺対 象 令和3年度さとやまレンジャー《親子体験学習》会員・一般
- ☺活動場所 滝ヶ窪圃場(茶畑交番上)
- ☺活動内容 食農:ソバ種まき・ネイチャーゲーム・打楽器演奏練習
- ☺費用 さとやまレンジャー 無料 一般300円(参加申込:9月3日までお願いします)
- ☺服 装 長ズボン長シャツ・運動靴
- ☺持ち物 飲料水・ノート・筆記具・帽子・タオル

☺☺さとやまレンジャー《☺☺親子体験学習》

- ◇日 時 令和3年9月26日(日) 9:00~14:00
 - ◇集合時間 8:45(受付開始)
 - ◇場 所 仙郷の森
 - ◇対象者 さとやまレンジャー(親子体験学習会員)・里山会会員・市民
 - ◇活動内容 静岡県森づくり大作戦(動植物観察記録・ネイチャーゲーム)
 - ◇振り返り アンケート記入
 - ◇服 装 普段着・運動靴
 - ◇費用 さとやまレンジャー・里山会員無料・市民(一般)300円(参加申込:9月23日までお願いします)
 - ◇持 物 飲料水・帽子・手袋・タオル・筆記具・ノート
- ※会員:参加できない方は9月23日までに連絡をお願いします。
090-2689-6913(須藤)

☺☺昆虫・野鳥が集まる「仙郷の森づくり」参加者募集☺☺

- ☺日 時 毎週木曜日 ☺活動時間 10:00~14:00
 - ☺集合場所:仙郷の森(多目的広場) ☺対 象:森づくりをやりたい方
 - ☺活動場所 仙郷の森(多目的広場) ☺活動内容 雑木・竹伐採片付け等
 - ☺参加費 無料 ☺服 装 作業できる服装 ※道具はお貸します。
 - ☺持 物 手袋・帽子・飲料水・弁当
- ※参加してみたい方、木曜日以外に参加希望の方は須藤まで連絡をお願いします。090-2689-6913



「野鳥・昆虫が集まってくる」森づくり

★木の実と野鳥の密接な関係★

小さく、熟すと赤など鮮やかな色になる木の実は、少なくありません。じつは、その理由も鳥と密接な関係があるようです。植物は、自らの意志で移動することができません。しかし、種の繁栄を考えるとなるべく遠くにタネを届けたいところです。そこで、一部の植物は戦略として、鳥に目立つように進化し、野鳥が丸呑みできる大きさに進化したと考えられています。

木の実は、タネが成熟すると野鳥に食べてもらうために色を変えます。そして、熟した実を一部の野鳥は丸呑みにし、果肉部分を消化し栄養として取り込み、消化できないタネを少し離れた場所で排泄します。排泄されたタネはその地で芽を出し、生長していくという関係ができています。植物の中には、鳥の消化器官を通ることで発芽率が上がる種類があることも分かっています。

動物や植物がどんどん絶滅しているそうですが、なぜでしょうか？

40億年ほど前に地球にはじめての生命が誕生して以来、長い年月をかけて多くの生き物があらわれた。

長い地球の歴史の中では、たくさんの種が生まれては絶滅し、また新しい種が生まれました。

そうした誕生・絶滅の繰り返しは自然の流れの中で起きていたことなんだ。

ところが400年ぐらい前から一つの種が絶滅するペースが速くなってきた。原因のほとんどは人間の活動によるもの。

つまり、人間によって絶滅に追い込まれている動物や植物が今とても多いんだ。

・人間の食べ物や、薬、毛皮などの飾りにするためにむやみに殺された。

・町を作ったり、森を切りひらかれて動物たちのすみかがなくなり、死んで

しまった。・外来種(もともといなかったところに人間の都合で持ちこまれた生

き物)によって自然のバランスがくずれ、死んでしまった。

・生活排水や工場排水のように人間が汚した水のせいで住めなくなり死んで

しまった。このように、人間の活動がほかの動植物の絶滅をどんどん進めている

んだ。



地球は、人間だけが住むだけの場所ではない、動植物と一緒に暮らす場所です。